

# 家族で子育て

## 25 Q & A



### Q

年中の娘は家ではおしゃべりでわがままなのに、園では借りてきたネコのようにです。内弁慶は直せますか？

この年齢で内と外に違いがあるのは普通で、外でも「自分を出していいんだよ」と言い安心させましょう。

### A

「評価」はしない

内弁慶とは、「家では威勢がいいけれど外では意気地がないことや人」で、あまり良い意味では使われません。でもこのくらの年齢だと、内と外で違うのは普通です。落差が大きすぎる場合は、次のようなことが考えられます。

一つは、経験不足です。家では自分を出しても平気なのに、外ではどう振る舞っていいかわからないとか、友だちに受け入れてもらえなかったらどうしようなど、不安があると自然に振る舞えません。

友達になるには「一緒に遊ぼう」と言えればいいよ」など、きつ

かけづくりの言葉を教えましょう。「今日は園で楽しいことがあった？」と聞いて、「仲良くなれてよかったね」「それはつらかったね」などと共感しながら話を聞くと、子供は人との付き合い方を学びます。

困るのは、周りの大人の「おとなしくて、いい子ね」という言葉に、子供が「そうしなければいけない」と思い、演じることです。その場合、心の縛りを解いてあげなくてはなりません。感受性の強い子供は、大人の評価に敏感ですから、プロセスを

認めた言葉かけをしましょう。

メリハリをつけて

年中になると園で友達とかかわりが増え、自分の思いを通して「できない」葛藤を味わったり、いやなことを言われて言い返せなかったり。それで、我慢してストレスによる反動から、おうちでわがままになつたりすることもあるでしょう。

家ではわがままが言えるのも安心できるからなので、一方的に叱ったりせず、「子供も園でがんばっているんだ」と受け止め、その上で善いこと悪いことのメリハリをしっかりとつけましょう。